

小 6	受験 番号		氏 名	
-----	----------	--	--------	--

入塾試験サンプル

小 6

算 数

[注 意]

1. この「入塾試験サンプル」の問題数は、実際の入塾試験の問題を減らしたサンプル版となっています。
2. 実際の入塾試験では、問題によってはやや難易度が高い問題が出題される場合もあります。
3. 実際の入塾試験では、問題冊子と解答用紙は別々に分かれていますので、本番と同じように解答は解答用紙に記入して下さい。

入塾試験サンプル問題 小6 算数

1 次の計算をなさい。

(1) $80 \div (13 - 9) \times 5 + 5$

(2) 3.2×2.5

(3) $17.4 \div 5.8$

(4) $2\frac{4}{7} \div \frac{3}{8}$

(5) $2\frac{3}{7} + 1\frac{2}{7} - \frac{6}{7}$

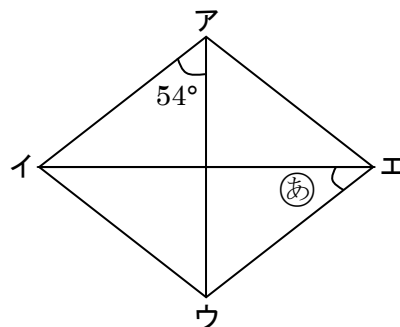
(6) $\frac{7}{10} \times \frac{15}{14}$

2 次の問いに答えなさい。

(1) 持っていたお金の 45% で 540 円の本を買いました。はじめに持っていたお金は何円ですか。

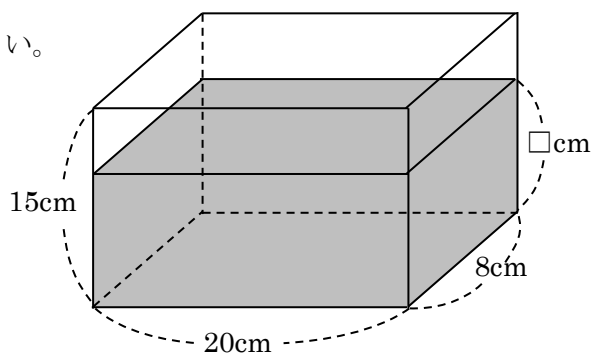
(2) たけし君はこれまでにテストを 3 回受けて、3 回の平均点は 72 点でした。たけし君が 4 回目のテストを受けたところ、4 回の平均点が 75 点になりました。4 回目のテストの点数は何点でしたか。

3 四角形アイウエはひし形です。㊟の角の大きさは何度ですか。



- 4 図のような水そうに、 1920 cm^3 の水を入れました。次の問いに答えなさい。
ただし、水そうの容器の厚さは考えないものとします。

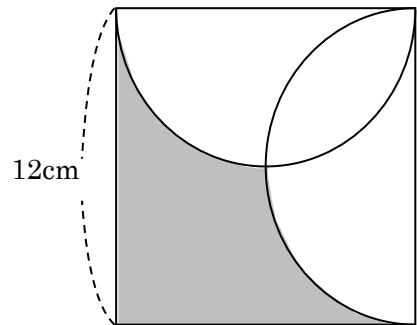
- (1) 図の□cm の長さは何 cm か求めなさい。



- (2) この水そうに体積が 130 cm^3 のおもりを 4 個ずつしずめたところ、水があふれてしまいました。あふれた水の体積は何 cm^3 か求めなさい。

5

図は正方形とおうぎ形を組み合わせた図形です。影のついた部分の周の長さ^{かげ}と面積を求めなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。



解答

1

(1) 105

(2) 8

(3) 3

(4) $\frac{48}{7}$ ($6\frac{6}{7}$)

(5) $\frac{20}{7}$ ($2\frac{6}{7}$)

(6) $\frac{3}{4}$

2

(1) 1200 (円)

(2) 84 (点)

3

36 (度)

4

(1) 12 (cm)

(2) 40 (cm³)

5

周の長さ・・・42.84 (cm)

面積・・・51.48 (cm²)

解説

2

(2) 3回目までの合計は $72 \times 3 = 216$ (点), 4回目までの合計は $75 \times 4 = 300$ (点) なので, 4回目の点数は $300 - 216 = 84$ (点)

3

三角形アイエは二等辺三角形なので, その頂角は $54 \times 2 = 108$ (度)
底角は $(180 - 108) \div 2 = 36$ (度) で, ㊸の角はその角と等しいので 36 (度)

4

(2) 水そうで水が入っていない部分の体積は $160 \times 3 = 480$ (cm³) です。
よって, $130 \times 4 - 480 = 40$ (cm³) の水が入りきらずにあふれ出ます。

5

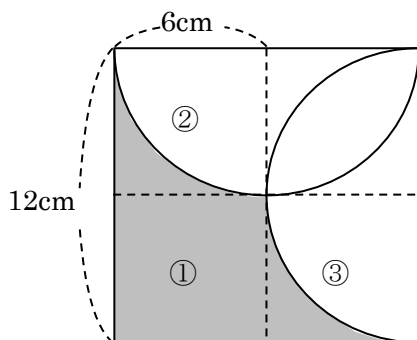
(周の長さ) おうぎ形の弧の部分^ぬは, 合わせると直径 **12cm** の半円の弧になります。
正方形の2辺の長さを足すのを忘れないように注意しましょう。

$$12 \times 3.14 \div 2 + 12 \times 2 = 42.84 \text{ (cm)}$$

(面積) 図のように1辺 **6cm** の正方形①と, その正方形から

おうぎ形を抜いた部分②③を組み合わせた形になります。

$$6 \times 6 + (6 \times 6 - 6 \times 6 \times 3.14 \div 4) \times 2 = 51.48 \text{ (cm}^2\text{)}$$



入塾試験受験者へのアドバイス

入塾試験のサンプル問題をやってみていかがでしたか？

実際に出題される入塾試験の問題数は、このサンプルの**約2倍**あります。それを試験時間内に一通り終わらせて入塾基準点に届くためには、**問題をしっかり読んで、「速く」そして「正確に」答えることが必要**です。

さらに、**見たことがない問題**も出題されることがあります。これは、今までに学習してきたことをもとに考える応用問題です。その問題を解けるかどうか、入塾基準点に届くかどうかにかかってきます。

ただし、そのような問題も、今持っている知識や考える力を使って、問題文に書かれていることを理解できれば、必ず解けるようになっています。マニアックな知識や考え方が要求されるものではありません。

以上のことをわかった上でしっかり^{じゅんび}準備して、入塾試験を受験するようにして下さい。今回入塾試験の申し込みをして頂いたあなたが私たちといっしょに菅田進学塾で勉強していくことを楽しみにしています。健闘を祈ります。

詳細な解説や学習相談については、各校舎スタッフにお気軽にお問い合わせ下さい。